

兵庫県読書感想文

毎日新聞社賞 (第3席) 飯塚琴美 (1年)
題名「転機」 書名 ストロベリーライフ (萩原浩)

「ストロベリーライフ」という作品を通して、主人公達と出会ったことで、「転機」というものの捉え方が変化したこと。私が本書を読み抱いた意見を誰かに伝えたい。そのような気持ちで精一杯、この転機という読書感想文に書きました。それが今回、このような立派な賞を頂いて、私の思いや考えがほんの少しでも誰かに伝わったのでは...と思いきや嬉しくなります。今回の受賞は私の一つの転機と捉え、今後も様々なことに関心を持ち自分の考えを深めたいと思います。

※二席以上が金沢会



部員全員で創り上げた 研究発表

生物自然科学部 南條拓希 (2年)

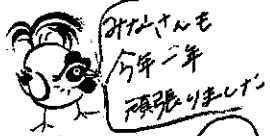
今回の研究では、ガウス加速器という鉄球を加速させる物理実験装置の仕組みの解析を行いました。研究段階では何度も地道な実験やデータの解析を繰り返す必要があり、毎日のように部員と議論を尽くしました。失敗した実験もありましたが、日々研究を進める中で自分たちの納得いく研究へと創り上げることができました。

当日の発表では、聴いて下さる皆様に伝わるように発表することを意識しました。緊張しましたが準備してきたことを出しきれたと思います。その後のポスターセッションでも多くの質問やアドバイスをいただきました。

成績発表で名前を呼んでいただいた時はとても驚きました。壇上で表彰状と盾を受け取った時も思わず手が震えてしまいました。しかし、自分たちの努力を高く評価していただけたのだという実感が湧き、部員みんなで研究を続けてきてよかったと思いました。今回の受賞を機にさらなる研究の進展へと邁進し、全国大会でも全力を尽くしたいと思います。

最後になりましたが、様々な面でサポートして下さった顧問の先生、研究を共に創り上げてくれた生物自然科学部員、発表に向け貴重なアドバイスを下さった先輩方、本当にありがとうございました。

(題字は 織田さん)



平成30年度
全国高校総合文化祭
最優秀賞
自然科学部



演奏の上で一番大事なことは何か?

全日本学生音楽コンクール

チア部門 大江慧 (3年)

私が今回一番学んだのは「どういう風にその曲を作っていくか」という自分のビジョンをはっきりさせて、自信をもって頭の中に描けたら、技術的なことが解決します。これは審査員の先生が私におっしゃった言葉です。私は本番が近づくにつれ自分の演奏の正確さが気になって仕方ありませんでした。もちろん正確さは大事ですが、それ以前に音楽を表現する上で大事なことがあると、改めて気づきました。

またこの言葉を聞いて思い出したことがあります。私の所属している弦楽オーケストラで、震災のあった熊本へ復興祈念演奏に行った時も、佐藤裕監督が「被災された方々に笑顔でいること。音程は、その次の問題。音楽は人を励ます力を持っている」とおっしゃいました。演奏する上で、一番大事なことは何か、見失わないようにして、毎日練習を積み重ねていきたいと思っています。



全日高校総文推薦賞

この度はこのような賞を頂くことができて、喜びと感謝の気持ちで一杯です。始めは全国大会は憧れの世界で、手が届きそうもありませんでした。しかし、先生から過去に受賞されたお話を聞かせて頂いたり、日々切磋琢磨目指したいと強く思い、練習を重ねてきました。いつも指導して下さい下さる先生方は、はじめ、応援し支えて下さる全ての方々への感謝を忘れず、今後もより一層頑張ります。



チア部門

(長野県茅野市) 開催地 (長野県松本市)